

チュートリアル課題 ミルクを飲まない

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2013-11-08 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 東京女子医科大学 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10470/30195

2009 年度 Block. 6

課 題 No. 3

課題名：ミルクを飲まない



❌断で複写・複製・転載すると著作権侵害とありますのでご注意ください❌

課題シート

2009-B6-T1-3

ミルクを飲まない

シート1

涼太くんは生後5ヶ月の男の子。このごろ頭もしっかりすわり、お母さんが抱っこをすると喜んでキャッキヤと声を出して笑うようになりました。

ある日、いつもご機嫌な涼太くんがあまり笑わず、ミルクをいつものようにゴクゴク勢いよく飲んでくれないことにお母さんが気付きました。

課題シート

2009-B6-T1-3

シート2

ミルクを飲まない

お母さんは不安になりながら、育児書を読んで見ました。すると、いろいろな病気の名前が書いてあり、ますます不安でいっぱいになりました。その日の夜、オムツを取り替えようと涼太くんに触ったところとても体が熱く、39.8℃もありました。どうしよう、お姉ちゃんはこんなに小さい頃にお熱が出たことなんてなかったのに？お母さんは慌てて、お姉ちゃんがかかりつけの小児科の先生に電話をしたところ先生は不在でしたが、そのかわり診察券の裏に夜間休日救急病院の電話番号が書いてあったので、さっそく電話をして救急病院を受診することにしました。

課題シート

2009-B6-T1-3

シート3

ミルクを飲まない

救急病院で受付を済ませ、問診表を記載しました。当直の先生は、まずお母さんに涼太くんが生まれた時の様子や今日の症状について、詳しく質問してきました。それから涼太くんの診察をした後で先生は、『熱が高くてグッタリして、ミルクを飲む量が少し減っているようですね。体にポツポツは出ていないようですが、まだ5ヶ月と小さくて心配なので、検査をしてみましょう。』と説明してくれました。

課題シート

2009-B6-T1-3

シート4

ミルクを飲まない

看護師さんが処置室にお母さんと涼太くんを案内し、『おしっこを採りましょうね。』とオムツをあけて透明な小さな袋を貼ってくれました。その後当直の先生が、『これから血液検査とエックス線検査をしますので、お母さんはちょっとだけ外で待っていて下さいね。』と優しく説明してくれました。
しばらく経つと袋におしっこが溜まっていたのですが、外から見て白っぽく濁っていました。検尿の結果、尿中白血球が100個以上/視野あることが分かり、治療のため入院することになりました。

課題シート

2009-B6-T1-3

ミルクを飲まない

シート5

入院後、熱も下がり涼太くんはミルクもよく飲んでくれるようになりました。主治医の先生から、『病気の経過はとても順調ですが、さらに精密検査をしたほうが良いでしょう。』と言われ、精密検査を受けることにしました。精密検査も無事に終え、涼太くんは元気に退院の日を迎えました。退院前に、検査の結果とこれからの対処法について説明がありました。どうしてお熱が出たのか、何が原因だったのかなど、先生は絵で示しながら丁寧に説明してくれたので、とてもよく理解できました。今後も定期的に外来通院をして、感染症の予防のためにお薬を毎日内服しながら経過を見てゆくことになりました。